

業種 建設業・製造業

コーアツ工業株式会社

〒890-0008 鹿児島市伊敷5-17-5

設立 1959年

資本金 13億1900万円

従業員数 270名

**事業内容** 主たる事業としては、PC(プレストレスト・コン

クリート)橋梁工事の設計・施工です。PC技術を用いたコンクリート製の橋の建設事業を行っています。サンセットブリッジ(南さつま市)や甑大橋(薩摩川内市)・しらさぎ橋(霧島市)など、鹿児島県内はもちろん県外に至るまで、数多くの橋梁工事を手がけてきました。肝属郡肝付町に所在する大隅工場と、熊本県

宇城市に所在する熊本工場では、コンクリート二次製品と呼ばれるコンクリート製の土木製品や建築製品の製造事業も行っており、鹿児島県に1社しかないPC技術に特化した『PC専門家』です。1959年の創業以来、鹿児島県を拠点に多くの社会インフラ整備に貢献している会社です。

PC(プレストレスト・コンクリート)技術の専門企業として国内各地に、美しく強い橋を架け続けます

PCって何ですか？

管理部管理課課長代理の西村誠さんと、2023年4月に入社された1年目の工事部工事一課の内村航暉さんにお話を伺いました。

(西村さん) あらかじめ(Pre)応力を与えられた(stressed)コンクリート(Concrete)のことで、PC鋼材と呼ばれる鋼材をコンクリートの中に入れ、両側から引っ張って、元に戻ろうとする力を利用して造られた強いコンクリートです。PC技術は多くの橋の建設に使われていて、当社はPC技術に特化した専門の建設会社です。業界ではPC専門家(メーカー)と呼ばれており、全国でも希少な専門企業です。施工地域は鹿児島県・九州圏内を中心に、関西や関東などでも橋梁建設を行っています。少ないですが、海外でも施工実績があります。

橋梁工事には高度な技術とノウハウ、豊富な実

績が求められます。伊佐市の曾木の滝公園近くにある「新曾木大橋」は、老朽化した1962年に当社が架けた古い橋(曾木大橋)を解体・撤去し、約50年後の2011年に当社が架け替えた橋です。専門性に特化し、長く続けてきたからこそ経験できる感慨深い仕事のひとつです。当社は1959年の創業以来、PC技術とともに成長してきた会社です。

内村さんの入社動機を教えてください

(内村さん) もともと公務員を志望していたのですが、大学3年生の時に当社のインターンシップに参加し、野間岬海道大橋(南さつま市笠沙町)の建設現場に圧倒され、「自分もこんな仕事がしたい!」と強烈に感じたのがきっかけです。今は、志布志市の現場におり、会社が用意してくれたアパートで生活しています。



●会社に対しての熱い想いをお二人が語ってくださいました。



●海外での施工実績も多数!これはハイチ共和国で橋を架けている写真です。



●何も無い場所に橋ができあがっていく様子は圧倒されます。



(西村さん) 橋梁工事の技術者は9割以上が新卒入社で、時間をかけ丁寧に育てています。主に当社の社員は工事全般の管理を行う「施工管理」を行う技術者として、作業等を外注する協力業者とともに橋の建設を行っています。

(内村さん) 仕事は現場での仕事が7割、事務所での仕事が3割という感じですね。具体的には作業員の方たちへの指示や材料の確認、測量、記録用の写真撮影などを担当しています。現場の所長クラスになると、工程管理や原価管理から発注者や業者とのやり取りまで、幅広く仕事を手がけています。なので、所長クラスになると現場仕事2割、事務所仕事8割といった感覚です。

(西村さん) 新入社員研修では、ビジネスマナーや会社規定・税金の勉強といった社会人マナーから、現場実習や製図・写真管理の勉強など、技術者としての基礎を学んでもらっています。

(内村さん) 完全週休2日制で土日が休みなので、週末は鹿児島市内の実家によく帰っています。給料に関しては、マイカーも買えたし、しっかり貯金もできてるので満足しています。

安心して働ける会社なのですね

(内村さん) 鹿児島県内に12社しかない、そして建設会社としては県内唯一の上場企業という点も会社選びのポイントでした。実際に入社して働いてみると、社員一人ひとりを大切にすることなどひしひし感じます。

現在は施工管理の仕事をしていますが、将来的には技術開発部という部署で設計の仕事がしたいと思っています。今現場で経験を積んでいることが、必ず役に立つと感じながら頑張っています。

(西村さん) 株式を公開している上場企業は、堅実で健全で継続性のある事業経営が求められ、ガバナンスを含めた社会的信用を積み重ねることも求められます。2001年の上場から約四半世紀、PC技術に特化した橋づくりのプロフェッショナル企業として、また鹿児島の経済を支え地域に貢献する企業として、今後も着実な歩みを続けます。



工事部工事一課 技術員 内村 航暉さん

〈担当から学生へのコメント〉

就職活動中、BtoC企業は知っていても、BtoB企業や当社のようなBtoG企業の名前は中々聞きなれないと思います。企業研究を行う際は、視野を広げていただき、「鹿児島にもこんな魅力的な企業があったんだ」と一社でも多く知ってもらえれば幸いです。



管理部 管理課 課長代理 西村 誠

～ 取材後の感想 ～



鹿児島大学
名人

1962年にコーアツ工業さんで手掛けた曾木大橋を2011年に再度コーアツ工業さんが手がけたお話を聞いて、規模も時間もスケールの大きい話だと驚きました。未来に残す仕事ができる仕事だなと感じました。



鹿児島国際大学
ありむら

橋梁工事を行う企業様でした。お話をお伺いすると竣工までに多くの人に支えられたとのこと。そんな橋梁が私たちの生活を支えていると考えると感慨深いです。



鹿児島国際大学
かんめら

会社の事だけでなく色々な制度を取り入れることで社員さんたちが働きやすいようにしている会社ということがわかりました。